

あがの市民病院

70周年記念病院祭

11.2 (土) 9:30~13:00

病院祭 総合司会 増子ゆかり（医療の広場アナウンサー）

中村真理子（医療の広場ナビゲーター・HIROBA編集長）

地域医療フォーラム

“みんなで語り合おう！地域愛着病院”

11:30~13:00 2階講堂（定員：100名）

登壇 藤森勝也（あがの市民病院長）

加藤博幸（阿賀野市長） ほか



体験型イベント

手洗いチェック

運動機能チェック

血管年齢測定

お薬調剤体験 …ほか

このほかイベント多数

ダンスイベント

Jewel dance school
（キッズダンス）

ハーラウ オ ヴァイウル
（フラダンス・タヒチアンダンス）

コンサート

女声コーラス向日葵



キッチンカー

猛牛PIZZA

タイ屋台料理Mahana



阿賀野市長 加藤 博幸

70周年記念病院祭の開催、誠におめでとうございます。

昭和29年に水原町国保直営病院として創立した現在のあがの市民病院は、今年で開院70周年を迎えました。日々、診療、治療にご尽力くださっている病院長をはじめスタッフの皆様、そして、長い間あがの市民病院を温かく見守ってくださっている地域の皆さまに、心より感謝を申し上げます。

このたびの病院祭は、「地域愛着病院を目指して」をテーマに開催されます。メインイベントの地域医療フォーラムでは、「地域愛着病院」について皆さまと共に考え、将来の病院の姿を捉えてみる良い機会になることを期待しております。また、そのほかにも、ご家族で楽しめる催しや、健康に関するコーナーもございますので、ぜひこの機会にお越しのうえ、あがの市民病院をより身近に感じていただければ幸いです。

70周年記念病院祭あいさつ



創立70周年記念病院祭

あがの市民病院 病院長 藤森 勝也

1954年創立の水原郷病院から、2015年に新病院を建築し、あがの市民病院と病院名が変更となり、今年、70周年を迎え、盛大に病院祭を開催いたします。

創立以来の70年を振り返ってみますと、1954年開院時、中澤耘平病院長時代は、50床から始まりました。寺田一郎病院長が引継ぎ、1961年には180床に、1970年には人工透析を開始し、230床になり、「総合病院」となりました。1979年に312床とし、救急告示病院になり、1984年に訪問看護を開始しました。1988年には老人保健施設「五頭の里」を開設、350床の総合病院となりました。寺田一郎病院長は30年病院を運営されました。

その後、関根理病院長9年間、川田一也院長、三浦義昭院長6年間、に引き継がれました。その後、尾崎進病院長になりました。2010年から、新潟厚生連の指定管理が始まりました。2015年に新病院建築、あがの市民病院と病院名を変更し、250床とし、地域医療・連携センター、糖尿病・生活習慣病・予防治療センターを開設しました。2017年から、私が第7代病院長に就任しました。2018年に消化器病センターを開設し、2019年に骨関節疾患センターを開設しました。2020年に介護医療院を開院し、196床としています。2022年には、全国国民健康保険診療施設協議会の「地域医療現地研究会」を、当院を会場として開催いたしました。2024年には、オーダーリングから本格的な電子カルテシステムに移行しております。

2015年に新病院を建築、地域医療構想の中で、2020年に療養病床を介護医療院としました。2017年から地域包括ケア推進のため、隔月で市内介護施設との連携会議、あがの介護・病院連携会議を開催、年4回の病院広報誌(スワンだより)を発行してきました。開設者である市と、指定管理者である新潟厚生連との協議のもと、2017年から2021年まで、新公立病院改革プランを策定し、2022年、2023年とプランを引き継いで経営強化、病院改革を進めて参りました。

2017年から「初期臨床研修医の教育と成長」を病院運営目標に掲げ、ホームページで広報するとともに、「臨床研修医」教育に尽力してまいりました。その結果、約8年間の現在までに、約140名程の初期臨床研修医が、研修してくれています。

現在の、高齢化、少子化、労働人口減少、多死時代、医療費増大、診療報酬改定など、目まぐるしく変動する社会、厳しい医療界の中で、病院を継続させることは容易なことではありません。あがの市民病院と新病院になり、4つのセンターや介護医療院を開設し、国の医療計画、地域医療構想、新公立病院改革、働き方改革、診療報酬改定などに積極的に対応してまいりました。

そして、2019年から5期連続黒字化できています。行政である阿賀野市と指定管理の新潟厚生連が、毎月定期的に協議を重ねている成果であると考えております。

さて、70周年を迎えることができましたのは、地域の皆様のご支援あつてのことと、あらためて深く感謝申し上げる次第です。

これからも「地域包括医療・ケア」を展開する「地域密着型」病院として、職員一同、邁進していく所存です。今後とも変わらぬご支援の程、お願い申し上げます。

病院祭には、ぜひお越しください。お待ちいたしております。



ご来院の際は
マスクの着用を
お願い致します



あがの市民病院

〒959-2025 阿賀野市岡山町13-23

☎0250-62-2780 (代表)

Eメールアドレス syomu@aganocity-hp.com



みなさんの健康と心の支えに

新潟厚生連

あがの市民病院

